

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	中原久志	作品名	木の食器
<p>1. 製作目的 100円ショップに木や竹で作られた食器を見て、工場に捨ててある端材で作れないだろうかと思った</p> <p>2. 利用方法 バターナイフ2つ、フォーク、スプーン、箸を製作したので日々の食生活の中で使うことができる</p> <p>3. 工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none">・端材を利用した・箸は赤松を使い、箸先は丸く、持つところはやや角ばらせた・スプーンは楓を使い、掬う部分は大きめにした (図2)・フォークは楓を使い、握りやすいように柄の部分を湾曲させた (図3)・黒檀で作ったバターナイフは握りやすさを重視した・黒柿で作ったバターナイフは黒の部分が刃をイメージさせるような形に仕上げた (図4)					
					
図1			図2		
					
図3			図4		
					
					